

予算常任委員会の審査

一般会計 326億8,000万円
 総額 612億4,927万円

各会計予算

項目	今年度予算	
一般会計	326億8,000万円	
特別会計	国民健康保険（事業勘定）	114億7,102万円
	国民健康保険（診療施設勘定）	1億4,001万円
	後期高齢者医療	9億5,925万円
	介護保険	83億3,864万円
	農産物直売事業	431万円
	伊香保温泉観光施設事業	1億1,316万円
	小野上温泉事業	3,512万円
	交流促進センター事業	716万円
	下水道事業	24億3,451万円
	農業集落排水事業	18億6,902万円
	個別排水処理事業	3,764万円
	簡易水道事業	3億5,060万円
	事業会計	水道事業会計
収益的支出		16億2,685万円
資本的支出		11億8,236万円

【新たな取り組みまたは拡充した事業等】

こども夢基金〈新規〉
 子育て支援拠点施設整備事業〈新規〉
 休日保育の実施〈新規〉
 徘徊高齢者位置情報サービス事業〈新規〉
 病院清算事業〈新規〉
 不育症治療費助成事業〈新規〉
 選別農薬農法推進事業〈拡充〉
 商店改装等助成事業〈新規〉
 中心市街地駐車場整備事業〈新規〉
 J R八木原駅周辺整備事業〈新規〉
 空家活用等支援事業〈新規〉
 移住者住宅支援事業〈新規〉
 総合公園陸上競技場改修事業〈新規〉
 総合公園整備事業（勾配トリートメント整備）〈新規〉
 こども安心防災備蓄品整備事業〈新規〉
 総合型地域スポーツクラブ設立準備事業〈新規〉
 中学校武道場整備事業〈新規〉
 きめ細かな指導充実事業〈新規〉
 いじめ問題対策連絡協議会〈新規〉
 学校給食費の一部公費負担〈新規〉

主な質疑

補正予算関係

一般寄付金の内容

質疑 一般寄付金の寄付金額及び寄付者は。

答弁 ①1000円（匿名個人）、②4000万円（匿名・団体）、③2000万円（大同特殊鋼（株））が寄付されました。

建物移転補償費

質疑 建物移転補償費の事業内容は。

答弁 上信自動車道事業に伴う市営入沢団地の移転補償費です（12号棟・汚水処理場解体／残りは一般財源へ）。

（仮称）北橋運動場造成工事修補工事

質疑 （仮称）北橋運動場造成工事修補工事内容及び工程について。

答弁 3カ所から搬入された30cm以上の石の撤去及び倒壊したブロック積み擁壁の修補工事です。

修補工事の完成は平成28

年8月を、全体の完成は平成29年2月を予定しています。

当初予算関係

土地建物貸付収入について

質疑 メガソーラー土地貸付として、上ノ原以外にも予定された対象はあるのか。

答弁 上ノ原以外、現在のところ貸付予定地はありません。



土地貸付予定地

空家等対策推進事業

質疑 平成28年度の空家対策推進事業の内容はどのようなものか。

答弁 各所属と調整を図り、効果的な施策を実施します。

空家対策計画の作成や空家無料相談のほか、空家解体・空家リフォームの補助に取り組みます。

資源ごみ回収及び容器包装分別事業

質疑 資源ごみ回収団体数及びペットボトルの処理方法は。

答弁 資源ごみ回収団体は育成会及び自治会等146団体です。ペットボトルの蓋は資源として有効利用で



回収された資源ゴミ

きるように関係団体と連携して検討したい。

小規模農村整備事業

質疑 小規模農村整備事業の古巻中部地区の工事内容及びスケジュールは。

答弁 古巻中学校周辺の農道180mで完成は平成28年度中を予定しています。

総合公園整備事業

質疑 整備事業の工事内容を具体的に。

答弁 昭和59年設置の総合公園を、予定されているクロスカントリーに備え体育館・スタンド・給排水・電気設備を改修して3種公認（北毛地区では初めて）競技場にする事業です。

スポーツ指導者派遣事業

質疑 指導者の派遣費及びトップアスリートの派遣費はどのくらいか。

答弁 中学校部活動の指導者は上限26回の指導をお願いし、1回の手当は4000円（時間は2時間から2・5時間）です。トップアスリートの手当は14万円です。年2回ほどの講習を予定しています。

小中学校再編統合推進事業

質疑 事業費248万4000円の用途は。

答弁 南雲小と津久田小の統合に当たって、体育着・パンフレット・DVDなど南雲小閉校の記念品です。刀川小と三原田小は検討中ですので、予算に計上していません。



統合される南雲小

生活援助食事サービス

質疑 生活援助食事サービス事業を一般会計から介護保険特別会計に移行した理由は。

答弁 地域支援事業（任意）の上限額が拡大され、国や県の負担金の58割まで使えるようになったためです。

討論

平成28年度淡川市 一般会計予算

反対

少子高齢化が急速に進む地域の現状を直視し、市民生活の向上と安心できる暮らしを守ることに専念する、どこに住んでも等しく豊かな市民サービスが受けられる淡川市を目指して、執行部一丸となって対処されることを強く要望します。

賛成

本市の財政状況は、市税が前年度を若干上回るものの、公債費や社会保障給付費等の増加が続き、厳しきは変わらないと思われま。引き続き行財政改革に取り組み、慎重な財政運営に努め、市民の付託に応える着実で前向きな施策が推進されることを期待します。

反対

平成28年度淡川市 介護保険特別会計予算

医療と介護の連携はとても重要ですが、実際には在宅サービスは切り捨てられ、入院・入所も制限するなど、国の姿勢は予算削減ありきです。保険あつて介護なしの制度にしないために、国の言いなりでなく、市民の尊厳を守る立場に立った仕事を求めます。

賛成

財政の健全な運営と、介護予防の一層の推進、要支援者や要介護者への多様なサービスを提供する体制整備、高齢者とその家族に対する相談・支援、高齢者虐待防止への取り組みなど、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるよう支援することを要望します。